

## 十二聖戦士

ロプト教団に支配されたユグドラル大陸を解放した英雄達。  
グラン暦632年にダーナ砦に立て籠もった12人の戦士達が降臨した神に力を与えられて、聖戦士となった。  
その子孫達は大陸の支配階級となっている。

リーダーであり、光魔法ナーガの書を与えられた聖者ヘイム。  
聖剣[ティルフィン](#)を与えられ、主人公シグルド、セリスの祖先である聖戦士バルド。  
魔剣[ミストルティン](#)を与えられた黒騎士ヘズル。  
神剣[バルムンク](#)を与えられた剣聖オード。  
天槍[グングニル](#)を与えられた竜騎士ダイン。(別名はディーン)  
ダインの妹で地槍[ガイボルグ](#)を与えられた槍騎士ノヴァ。  
聖斧[スワンチカ](#)を与えられた斧戦士ネール。  
聖弓[イチイバル](#)を与えられた弓使いウル。  
炎魔法[ファラフレイム](#)を与えられた魔法戦士ファラ。  
雷魔法[トールハンマー](#)を与えられた魔法騎士トード。  
風魔法[フォルセティ](#)を与えられた風使いセティ。  
聖杖[バルキリー](#)を与えられた大司祭ブラギ。

以上の12人が聖戦士と呼ばれている。

また、当時のロプト皇帝の弟でありながら虐げられた人々の為に立ち上がった聖騎士マイラも  
13人目の聖戦士として密かに伝えられており、その血脈は外界との接触の少ない深い森の中に受け継がれている。

後に広田真由美のイメージイラストが描かれており、各キャラクターの容姿が明らかになった。  
単純に子孫に似ているキャラクターもいれば、トラキア776のキャラクターに類似している者もあり、  
中でもダインはディーンに、ノヴァはエダに、ブラギはスルーフに酷似している。  
また、ラインハルトも劇中ではトードの再来と囁かれているので髪型などは意識してデザインされているのかもしれない。

[自由都市フレスト](#)

[シに戻る](#)

[十二聖戦士の武器](#)